

※ホームページにも掲載しています

## 「さすが大門小の子供たち！」 うれしい誉め言葉

1月29日（木）に、6年生が南砺市のタカンボースキー場でスキー学習を行いました。5年生で経験していることもあり、去年よりうまくなりたいというめあてと活動の見通しをもち、ちらちらと雪が舞う中、グループごとにインストラクターの先生の指導の下、活動に取り組みました。

スキーはうまく滑れるようになるために、たくさんのことを身に付けなければなりません。まず、スキー靴のはき方、安全なスキーの運び方、それから、けがをしない転び方、転んだ時の立ち上がり方について丁寧に指導を受けました。それができるようになったら、緩やかな斜面で止まり方や曲がり方を練習し、いざリフトに乗って上へ。インストラクターの先生方は、一人一人の技能を見極め、少しずつレベルを上げながら、子供たちの「やれる！できる！楽しい！」という思いを高めていました。

午後からはリフトで山頂まで行くグループもあり、急な斜面に挑戦していました。そのような中で、何度も転び、また立ち上がって滑る、また転ぶという姿を見かけました。急な斜面を見ただけでも恐怖心を感じる子供もいるはずですが、そのような子供たちの様子から、ガッツある「本チャレ」な姿にちょっと感動しました。

講習終了後のインストラクターの先生方との話では、「さすが大門小の子供たち！」という言葉は何人かの方からいただきました。インストラクターの指導を素直に聞き、励まし合ってチャレンジしようとする姿に「さすが！」という誉め言葉をいただきました。大門っ子のよさを認めていただけたこと、とてもうれしく思いました。

今週2月6日（金）には、5年生のスキー学習があります。5年生にとっては初めてのスキー学習ですが、ガッツある本チャレな姿を期待しています。



# 学校給食週間「食レポ」に挑戦！

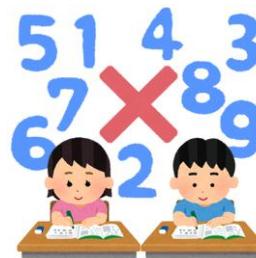
1月26日（月）～2月2日（月）は校内学校給食週間でした。本校では、ミラノ・コルティナ2026 冬季オリンピックにちなんで、これまでに冬季オリンピックが行われた県や国のメニューが給食に並びました。給食委員会では、お昼の放送で先生たちに食レポをしてもらったり、子供たちから食レポを募集したりする企画をしてくれています。



「食レポ」は簡単そうに見えてやってみるとけっこう難しいです。味や感想をただ伝えるだけでなく、見た目の彩りや食材の食感のこと、煮る、焼く、揚げるといった料理方法、作ってくれた人（調理員さん）の思いやメニューを考えてくれた栄養教諭の願いなどもくみ取り、思いを馳せることが大事です。給食を目の前にして、自分が今食べることができることに感謝すること、給食にかかわってくれた多くの方々をリスペクトする気持ちにも、「食レポ」をすることで気付いてくれたらと思います。ご家庭でも、ぜひ「食レポ」に挑戦してみてください。

## まちがいの多いかけ算九九

2年生の大ちゃんチャレンジは、かけ算九九をちゃんと覚えているかをチェックしました。2年生の子供たちは、合格できるように一生懸命練習し、本チャレで臨んでくれました。2学期の3年生の大ちゃんチャレンジもかけ算九九だったのですが、言葉で暗記するので、言いまちがえて覚えてしまう九九がいくつかありました。とくに「し」と「しち」、「に」と「し」の言い間違えが多く、7の段の九九が難しいようです。かけ算は、3年生以上の算数や生活場面でも使う基礎・基本ですので、しっかり身に付けさせたいものです。



### <まちがいの例>

$2 \times 7 = 12$	にしちじゅうに	$7 \times 2 = 12$	しちにじゅうに
$4 \times 7 = 24$	ししちにじゅうし	$7 \times 4 = 24$	しちしにじゅうし
$6 \times 7 = 24$	ろくしちにじゅうし		

## 気になる子供たちの言葉遣い

後期保護者アンケートの自由記述欄において、「子供たちの言葉遣いが気になる」というご意見が複数ありました。子供たちは、軽い気持ちで「うざ」「きも」「死ね」「はあ？」と言ったり、「おい早くやれよ」「なにしてんだよ」と命令口調で言ったりします。本校では、いじめ未然防止の観点からも、相手意識、人権意識の高揚を図って、よりよい人間関係づくりに努めています。ご家庭でも、気になる言葉遣いがありましたら、即時注意し、どのように言えばよかったかを一緒に考えてください。よろしくお願いします。

